

県民の皆さんへ

「平成 29 年版 成果レポート～成果の検証と改善に向けた取組～」を公表します。

この平成 29 年版成果レポートは、平成 28 年度に「みえ県民カビジョン・第二次行動計画」に基づき取り組んだ事業の成果を検証するとともに、平成 29 年度の取組の方向とめざす目標値を、県民の皆さんにご報告し、今後の県政運営に対するご意見やご提案をいただくことを目的に作成しました。

平成 28 年度は、5 月 26 日、27 日の 2 日間にわたり「伊勢志摩サミット」が開催され、県史に残る歴史的な年となりました。「オール三重」で一丸となって取り組んだ結果、サミットは成功裏に閉幕し、さまざまな成果が生まれました。

平成 29 年度は、その成果を三重の未来にどう生かしていくのか、真価が問われる年となります。

このため「平成 29 年度三重県経営方針」では、注力する取組として、「1 伊勢志摩サミットの成果で三重の活力を高める～歴史的チャンスをつかみ『選ばれる三重』へ～」を位置づけるとともに、「2 命と暮らしを守る～県民が安全・安心を実感できる社会へ～」、「3 未来を担う人づくり～子どもたちが志を持って夢を実現する力を育む～」、「4 子どもの育ちを支える少子化対策の推進～すべての子どもが豊かに育つことのできる環境をめざして～」、「5 スポーツ推進の本格展開～スポーツイヤー・元年！スポーツを通じた地域の活性化に向けて～」を掲げたところであり、県民の皆さんや市町等と連携しながら、県をあげて取組を進めています。

厳しい財政状況の中ではありますが、三重県経営方針に掲げた、平成 29 年度に注力する取組をはじめ、県政の諸課題にしっかりと取り組み、県民の皆さんに成果を届けていきたいと考えていますので、どうぞ忌憚のないご意見をいただくとともに、今後の県政運営に対する一層のご理解とご協力をお願いいたします。

平成 29 年 7 月

三重県知事 鈴木 英敬